

第 11 回京都青年中央会祭 (CAP フェスタ)

京都府中小企業団体中央会創立 60 周年記念組合祭り

10 月 18 日 於 梅小路公園

株式会社ナカモト 中本幸志

10 月 18 日 (日) に梅小路公園にて、第 11 回京都青年中央会祭 (CAP フェスタ) が開催されました。今年には京都府中小企業団体中央会様が創立 60 周年を迎えるに当たり、大規模な催しとなり、友好団体であります機青連も参加させていただきました。

今回は定番の回転焼き機が老朽化で稼働不可となったことありますが、『笑顔×(結ぶ) 仕事人-しごんちゅ-』という基本テーマの元、「仕事人 Kids～ぼくもしごんちゅっ・わたしもしごんちゅ～(笑顔でお仕事初体験！とにかく 1 回やってみよう！)」と子供向け(対象年齢、小学生以上、小学生未満は保護者同伴で可)仕事体験ブースを設営いたしました。

機青連では「きかい、きんぞく、かこうやさん」の看板を掲げ、『ネームプレートづくり体験コーナー』を担当致しました。また、お待ちいただいている間の時間潰しにと、加工したコマと台も用意いたしました。ネームプレートには真鍮 2.0t の板を使用し、レーザー加工機で長方形と丸の 2 種類を 80 枚ずつ、計 160 枚を用意して、来場者された方々にアルファベットの刻印を実際にハンマーで打っていただき、研磨剤で磨いたネームプレートをプレゼントする企画を致しました。

初めての試みなので、どれだけの集客があるのか？また、スムーズに体験していただくことができるか？など不安要素は多々ありましたが、受付開始と同時にたくさんの親子連れの方々にご来場いただき、午前中には 160 枚の整理券が配布終了となるほどの大盛況となりました。

初めての体験で不安がりながらもハンマーで刻印を打つ小学生の男の子、女の子や、子供に負けじと真剣に刻印を打つ親御さん。そして、補助役としてハンマー、刻印を持つ幹事。お互い、ネームプレートが出来上がった時の安堵の表情や、楽しかった笑顔がとても印象的でした。

当日は夏を思わせる暑さの中、汗をかきながらもプレートに刻印を打つ子供たちの姿を見て、私たち幹事も初めは緊張していましたが同じように汗をかき、子供たち、親御さんたちと、ものづくりを通した一体感を味わえた良い一日を過ごすことができました。そして、何より、ケガもなく無事に終わったことが幸いです。

次回もネームプレートづくりを開催するなら、その時のためにもしっかりと引き継ぎをしていきたいです。

最後になりますが、お忙しい中、当日までの準備、当日の運営、後片付けをお手伝いいただいた幹事の皆様、また、当日ブースに来ていただいた会員様、ご家族の皆様、本当にありがとうございました。

